

2020年7月29日
ジャパン SDGs アクション推進協議会

日本の SDGs アクションを推進する官民連携プロジェクト
「ジャパン SDGs アクション」キックオフ



ジャパン SDGs アクション公式ロゴマーク

日本における SDGs のさらなる認知拡大と、国連が提唱する SDGs 達成に向けた指針「行動の10年」に沿った行動につながる取組みの推進を目的とし、神奈川県と外務省などが多様なステークホルダーに呼びかけ、「ジャパン SDGs アクション推進協議会」（以下、「本協議会という」）を発足しました。

本協議会は、ポストコロナ社会において“みんなで作ろう、みんなの未来”をコンセプトに掲げ、日本の SDGs アクションを推進する官民連携プロジェクト『ジャパン SDGs アクション』を開始します。その第一弾として、本日7月29日キックオフイベントを開催しました。

【キックオフイベント】

日時：2020年7月29日（水曜）10時00分から12時00分まで

会場：note place（東京都渋谷区神宮前3-1-30 Daiwa 青山ビル2階）

内容：第1部：活動内容の発表及び所信表明

第2部：トークセッション

- ①Decade of Action「なぜジャパン SDGs アクションをスタートしたのか？」
- ②U-30に聞く SDGs アクション

【報道資料】



【コメント】

・蟹江 憲史（ジャパン SDGs アクション推進協議会会長）

今だからこそ、「未来のかたち」から発想と行動を進めることが求められています。SDGs 実現社会に向け、『みんなでつろう、みんなの未来』をコンセプトに、ジャパン SDGs アクションをスタートします。

・黒岩 祐治（神奈川県知事）

神奈川県の取組むいのち輝く神奈川、つまり、「Vibrant INOCHI」は SDGs そのものです。その実現に向け、Mission、Passion、Action! で一緒に取組んでいきましょう。

・長谷川 知子（一般社団法人 日本経済団体連合会 常務理事・SDGs 本部長）

コロナ時代を乗り越える羅針盤としての SDGs を通じ、デジタルトランスフォーメーションを加速し、同時に脱炭素社会の実現に向け、マルチステークホルダーの皆さんと共に未来を作っていききたいと思います。

・根本 かおる（国連広報センター所長）

「行動の 10 年」を実現するため、ジャパン SDGs アクションをコロナの長いトンネルの先に差す光として全国の仲間たちに示し、より良い復興を遂げていただきたいと思います。

・のん（「SDGs People」第一号）

SDGs People に選ばれて、すごく光栄に思っています。

私は洋服を作ることが好きで、着なくなった服をリメイクをしています。今回 SDGs people に選んでいただいて初めて SDGs を認識しました。

みんなの中にも、自分の身の回りでやってたことが実は SDGs に繋がってたのかもっていうのが、あるかもしれない。そういうのを認識すると、SDGs のことがもっと広まっていくのかなと思っています。

【報道資料】

【今後の活動予定】

1 プロモーション

■本協議会公式ホームページ「10年後の未来をつくるノート」

SDGs アクションを始めるヒント集や SDGs の最新情報を発信など、SDGs に関心がある人にとって、興味を持つような内容を公開します。

<https://j-SDGsaction.jp/>

■SDGs People

SDGs に主体的に取り組む方々に「SDGs People」として参加してもらい、ホームページへの記事掲載や SNS での発信等を行うことで、SDGs アクションの裾野を拡大します。



女優、創作あーちすと
のん

WOTA(株)
前田瑤介

お笑いジャーナリスト
たかまつなな

(株)ヨークキング
川越一磨

(株)オリイ研究所
結城明姫

■ジャパン SDGs アクションポスター制作

一般市民をはじめ、企業・団体など、あらゆるステークホルダーへ SDGs のアクションを呼び掛けるポスターを作成し、全国の施設等に掲示します。

2 SDGs アクションフェスティバル（仮称）

SDGs を知らない人に気付きを得てもらい、自分事化につながるトークセッションや、既に関心を持っている人に、より深い共感や共有を得てもらい、行動を加速させるシンポジウムなどを開催します。

SDGs アクションフェスティバルは、ジャパン SDGs アクションイベント（仮称）とグローバルアクションイベント（仮称）の2つのイベントを同時開催します（内容等は予定。今後の情勢により変更有）。

■ジャパン SDGs アクションイベント（仮称）

日程：2021年3月26日（金曜）から27日（土曜）まで

場所：横浜みなとみらい21地区

内容：シンポジウム、トークセッション、音楽イベント等

主催：ジャパン SDGs アクション推進協議会

■グローバルアクションイベント（仮称）

日程：2021年3月26日（金曜）から27日（土曜）まで

形式：オンライン（英語中心）

内容：世界各地と連携したカンファレンス等

【報道資料】

主催：ジャパン SDGs 推進協議会、U N D P

3 その他

■ SDGs アクションパートナー（協賛企業）募集

これから SDGs の取組みを始めようとされている企業から、既実践されている企業までご参加いただけます。SDGs アクションを実践するための仕組みを共に創り上げていただける企業を募集します。詳細は、本協議会公式ホームページ「10年後の未来をつくるノート」に適宜掲載しますのでご確認ください。

【ジャパンSDGsアクション推進協議会 会員】

会長	蟹江 憲史	慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科教授
副会長	太田 裕子	神奈川県 政策局 SDGs 推進担当部長
会員	吉田 綾	外務省 国際協力局地球規模課題総括課長
	北廣 雅之	内閣府 地方創生推進事務局参事官
	池田 賢志	金融庁 チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー
	中島 恵理	環境省 大臣官房環境計画課計画官
	塩手 能景	経済産業省 経済産業政策局地域経済産業グループ 地域産業基盤整備課長
	長谷川 知子	一般社団法人 日本経済団体連合会 常務理事・SDGs 本部長
	樋口 麻紀子	公益社団法人 経済同友会 政策調査部次長
	有馬 利男	一般社団法人 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン 代表理事
	石田 全史	公益社団法人 日本青年会議所 会頭
	三輪 敦子	一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク 共同代表理事
	和田 恵	SDGs-SWY 共同代表
	加藤 宗兵衛	次世代のSDGs 推進プラットフォーム 事務局長
北橋 健治	地方創生SDGs 官民連携プラットフォーム 会長 (北九州市長)	
事務局長	山口 健太郎	神奈川県 理事 (いのち・SDGs 担当)
事務局	神奈川県政策局 SDGs 推進課	

【後援】

外務省／内閣府／一般社団法人日本経済団体連合会／神奈川県

【お問い合わせ先】

ジャパンSDGsアクション推進協議会 事務局 湊、天城

[Tel:045-285-0909](tel:045-285-0909)／[045-210-8865](tel:045-210-8865)

Email:SDGs-renkei.mx4p@pref.kanagawa.jp